



小名浜

カタール航空CA試験☆

佐村河内さんのニュースに
昨日の本田健さんの運の本とおりだ、

と妙に納得した中尾享子です

☆☆☆

中略

☆☆☆

カタール航空の面接対策で昨年、関西勉強会にお越しの方が東京カタールの試験を受験しに来られる前に面接対策をお申込みされました。

すごいな、と思ったのは、昨年より着実にTOEICの点数を伸ばしていたこと。

130点UPしていました。

(590から720)

カタール航空CA試験で気づいたこと☆

さらに、去年は英語の質問をしても答もままならなかったのですが、今回はなんとか答えていました。

残念ながらカタール航空の英語レベルにはまだ及ばないと判断しましたが、この調子で伸ばしていけば

来年には中東レベルになるかもしれません。

アジア系ならなんとかギリギリ合格するレベルかとも思います。

中東は英語力が必須☆

☆☆☆

さて、エミレーツやカタール航空CAは書類通過はしても最終面接を突破するには相応の英語力が必要です。

英語の情報を作って発音よく言える練習をしつつ平行してTOEICをせめて830点以上にあげる努力が必要かと感じます。

いつも申し上げているとおり、海外経験はいりません。

りこーやさんも留学経験なしで900点以上取得、堺智津子ちゃん（拙著に登場している）も海外経験なしで非常に流暢に話します。

堺智津子ちゃんに関してはその変遷を見て、830点突破のあたりから自然な英語綺麗な英語が出てくるようになったことがわかりました。

市井の英会話学校に行くよりも話せるためにはTOEIC830点を突破することに集中したほうがよっぽど効果的なのです。

そして海外経験があるほうがそれにあぐらをかいて努力もしないし、発音が綺麗でもなくブロークイングリッシュを平気で話す人が多いです。

（文法をきちんと勉強せずに自分の低い英語力で海外に行って、それで通じたのでそれでいいと思っている。

もちろん、コミュニケーションとしてはそれでも十分いいですし、日本人は話さないことがそもそも悪いから話すだけでも良いのですが、カタール航空などは5つ☆エアラインです。ブロークン英語などで良いわけがないです。）

エミレーツ航空CAはカタール航空CAよりも英語力に関してはゆるい気がします。

カタール航空は合格生徒さんから

上がってくる報告書を拝見しても本当に英語を速いスピードでがんがん内容濃く言っていることがわかるので、相当の英語力が練習が必要です。

